
Igreja de São Pedro de Tarouca

について

サン・ペドロ・デ・タロウカ教会 (Igreja de São Pedro de Tarouca)

13世紀に建てられたこの教会では、ロマネスク様式からゴシック様式への変遷の跡を見ることができます。入り口は、彫刻が施された柱頭と複数のアーキヴォールトを備え、その脇には、切妻造りの鐘楼があります。

内陣の天井は、絵が描かれた格間が並び、祭壇は彫刻と金箔を施した18世紀の木工装飾で飾られています。また、ふんだんに彫刻が施されたマヌエル様式の墓も見所の1つです。

問い合わせ先

Tarouca 3610-001 Tarouca
